

多様な働き方・職種の体験 成功体験の積み重ね

何に壁や溝、ハードルを感じているか？

- ①多様な働き方や様々な職種を体験することで、困難となっている原因を見つけ、**脱出のいとぐち**を掴むことが可能。
- ②**適正、適職**の判断もできる。
- ③**模擬的な成功体験を積む**ことで前向きになることができる。
- ④**自分のペース**を発見することができる。
- ⑤**何がやりたいのか**、判断基準ができる。

就労・社会的事業の体験ができる 独自のフィールドが必要

理解ある企業・団体の見学・体験

↓
模擬就労

↓
中間的就労

↓
一般企業での就労体験

農業は 困難を抱える若者の 自立支援に効果がある

精神科・心療内科アンケート…
ニート・ひきこもり支援の70%が農業
を取り入れている。
サポステへのアンケート…
70%が農業導入歴あり

(中本 2017)

なぜ農業か？(1)

- ①農業による経験・体験が**決断力**をつける。(大きな失敗が少ない)
- ②チームプレイや「つなかい」で**協調性、コミュニケーション**を学べる。
- ③作物には言葉は通じないが、**作業の良し悪し、手間**などが反映される。
- ④農業の現場には年寄りがいり、**怖いおじさん**がいり、**大きな教育の場**となる。
- ⑤農業、農村には**失われたコミュニティ機能**がある。
- ⑥**マイペース感**があり、急いでやる作業があまりない。
- ⑦高齢者の指導員が多い。同世代と違い、**高齢者とのコミュニケーション**は可能。
- ⑧同じ悩みを抱える**仲間も必要**(共同作業、コミュニケーション)
- ⑨**自己肯定感の醸成**(若いだけで頼りにされること)
- ⑩**自然や作物にも、自分を肯定**してもらえる。
- ⑪土と水…**精神的な癒し効果**などがあるかも知れない？(不明)

若者による各団体へのアンケート調査結果 (2014)

なぜ農業か？(2)

- ①睡眠、摂食、協調性の欠如、対人関係に対する苦手意識に変化は**見られないが、農園芸活動への参加には常に前向き**である
 - ②農園芸活動直後は**ネガティブ感情が緩和**
 - ③自己受容、自己理解、休養などの**社会的自立**に**良好な影響**
- ↓
- 1) 植物栽培に含まれる**連続性・継続性**が**活動意欲・外出意欲**に影響し、「活気」を高める機会を得られる。
 - 2) **医療側と農業による支援者側との連携**

農業と医療・福祉の連携ーひきこもり・ニート等の支援現場を事例として (中本英理 2017)

ニートのタイプ及び効果的な支援内容

- ①**ヤンキー型** …… **社会常識と今期を身につけさせる**
- ②**ひきこもり型** …… **チームでの作業に参加させ、認める。**
- ③**立ちすくみ型** …… **価値観の多様性を学ばせながら興味・適性を探る**
- ④**つまづき型** …… **功体験を積みませる。失敗経験の棚卸による対策。**
- ⑤**複合型** …… **上記の複合支援**

小杉礼子(フリーターとニート/2005)+筆者

長期無業者(ニート)のタイプ別特徴と支援での留意点

No.	分類	概要	特徴	支援で効果的な支援・留意点	留意点
1	ヤンキー型	いわゆるヤンキーで働くより遅く就業。受け流すで済ませ、今は楽しんでいる。	①「ヤンキーニート」は脱走つづき、なんでも途中で投げ出す傾向あり ②政府支援で学ぶことから就業行動を促す。 ③自分への対話を解きほぐし、困難に押しつぶされることがない。 ④就職先に対しては活動性があるため、就職を身につけさせることが可能。	社会常識と職業を身につけさせるのがニート対応の鍵。	職業体験によって、上下関係の欠如、道義との付き合い方、共有の職業意識、量産物の完成、仕事の丁寧さ…など、多くの社会常識を学ぶことができる。
2	ひきこもり型	いわゆるひきこもり。社会との関わりを築くのが苦手。	①大人しくて真面目、気配で自己表現が下手で人間関係を築くのが苦手。 ②趣味で前進する機会がない。 ③家庭や学校で働かされてきた人が多く、周囲に対しては必要以上に、自分の殻に閉じこもってしまいがちである。 ④仕事で困難ではじけて不登校が頻る。 ⑤専門知識を習得している場合は長期を長く押していることも少なくない。	チームでの作業にお加させ、認めるようにすること。	職業でのチーム作業に参加させる。一人の作業員として尊重して指導、評価を受ける。